

主催 生存圏研究所
共催 生存基盤科学研究ユニット

生存圏シンポジウム
第70回

熱帯木質バイオマスの資源の 持続的生産利用へのロードマップ

●プログラム

- 13:00 開会挨拶
川井秀一（京都大学生存圏研究所 所長）
生存圏研究所におけるアカシアプロジェクト
井合 進（京都大学生存基盤科学研究ユニット ユニット長）
来るべき環境変動への対応
- 13:25 セッション1 熱帯人工林の環境と維持
吉村 剛、服部武文、竹松葉子（京都大学生存圏研究所、山口大学農学部）
熱帯大規模一斉植林における生物多様性の確保
川井秀一（京都大学生存圏研究所）
大規模アカシア人工林地の炭素循環について
太田誠一（京都大学農学研究科）
アカシア植林に伴う土壌資源の変動
水野広祐（京都大学東南アジア研究所）
アカシア林経営の地域社会科学
- 15:30 休憩
- 15:50 セッション2 アカシア材の利用
矢野浩之（京都大学生存圏研究所）
アカシア樹皮タンニンの利用
松本義勝（越井木材工業（株））
アカシア・ハイブリッドの利用と施業管理
畑 俊充, Joko Sulistyó（京都大学生存圏研究所）
熱帯バイオマスの炭素材料としての利用
渡邊崇人、渡邊隆司（京都大学生存圏研究所）
熱帯バイオマス資源のバイオリファイナリー
- 17:00 セッション3 アカシアのバイオテクノロジー
梅澤俊明（京都大学生存圏研究所）
熱帯早生樹の分子育種に対する研究基盤
鈴木史朗（京都大学生存基盤科学研究ユニット）
アカシアESTプロジェクト
- 17:50 セッション4 総合討論
- 18:15 閉会挨拶
今村祐嗣（京都大学生存圏研究所 生存圏学際萌芽研究センター長）

日時：平成19年3月20日（火）13:00～18:15

会場：京都大学生存圏研究所木質ホール

連絡先：京都大学生存圏研究所森林代謝機能化学研究室
611-0011 宇治市五ヶ庄 Tel:0774-38-3625
E-mail:tomezawa@rish.kyoto-u.ac.jp